

今までの常識は通用しません 自宅にありますか？ 洪水・土砂災害ハザードマップ

台風19号による多摩川の増水（福島・郷地地区）



豪雨による大きな被害が全国各地で発生しています。私たちの住む昭島市は山間地域ではありませんが、南側には多摩川、東側には残堀川が流れており、洪水や土砂災害の発生も想定され、けっして他人事ではありません。昨年の台風19号（2019年10月）では、人的被害はありませんでしたが、多摩川の増水により、避難所が市内26ヶ所に開設され、1137人が避難されました。

昭島市は「洪水・土砂災害ハザードマップ」を改訂し、市内全世帯に配布しています（2020年7月）。洪水・土砂災害は事前にある程度予測できる災害です。本マップを活用し早めの行動をお願いします。

昭島市 洪水・土砂災害ハザードマップ

ハザードマップとは

自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所、防災関係施設の位置等を表示した地図です。

作成の目的

近年、集中豪雨による水害や土砂災害が頻発していることから、夏秋期では想定し難い暴風雨による被害を想定として多摩川流域洪水想定区域を、土砂災害が発生した場合に被害が生ずるおそれのある区域として土砂災害警戒区域を公表しました。そのための取組としては、ハザードマップを制作し、全市に配布しました。洪水や土砂災害の被害を最小限にするためには、日頃から自宅やその周辺が洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域にかかっているかを確認しておくことや、安全な避難先として避難や知り合いの家、避難所の公共の避難場所やその避難経路について把握しておくなど、災害が発生する前に五層程度の準備を怠っていただくことがより重要です。また、大雨や台風などが近づいているときは、気象情報や河川情報に注視するとともに、所からの各種災害情報を取得できるようにしておくことも重要です。そういった日頃からの学習や心構えにより、円滑かつ迅速な避難を確立し、被害の軽減を図ることができます。このマップを活用していただき、水害や土砂災害時の避難行動等に役立ててください。なお、この洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、土砂災害が発生する場合がありますので、十分に注意してください。

マップの利用方法

- 自宅付近の洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域を確認しましょう。自宅がある場所は青色に塗られていますか？浸水想定の高さを確認してください。自宅がある場所は土砂災害警戒区域にかかっていますか？次に自宅付近の避難場所を確認しましょう。地下室や地下駐車場などは、青色されていないでも浸水するおそれがあります。※土砂災害警戒区域外の付（避難場所）でも土砂災害が発生するおそれがあります。
- 土砂災害警戒区域等の危険な場所を避けて、できる限り浸水しないところ、避けて浸水する深さがより浅いところを通るような避難経路を設定しましょう。
- 家族や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。設定した避難経路に危険な箇所がある場合には、避難経路を変更しましょう。

- ①自宅付近の洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等の確認
- ②避難所や避難経路を事前に家族で話し合い設定する。
- ③早めの行動（ご高齢の方、障害のある方乳幼児等は警戒レベル3で避難開始）

裏面にハザードマップの
情報収集方法など掲載

避難に不安のある方は地元自治会にご相談下さい

「令和2年度東京都地域の底力発展事業助成」対象事業 印刷費に都の助成金を使っています

市からの情報の収集方法


昭島市 携帯メール情報サービス メール配信

市内で発生した災害や避難などの緊急情報が、登録したPC・携帯電話に一齐配信されます。

緊急災害情報(大地震・洪水・土砂災害など)、避難情報(避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示(緊急))及び避難場所情報、行方不明者情報、光化学スモッグ情報、防犯情報、イベント中止情報

登録については下記URLもしくは下記QRコードにアクセスして「利用規約」等をご確認の上、「登録方法」に従って下さい。

【PC/携帯】
<http://hp.m-mate.com/k/akishima/>




昭島市 ホームページ PC/携帯電話

災害時に市が発令する避難に関する情報や避難所の開設情報などは、市ホームページで公開しています。最新情報を随時更新していますので、ご確認ください。

下記URLもしくは下記QRコードにアクセスして下さい。



【PC/携帯】
<https://www.city.akishima.lg.jp/>



昭島市 電話応答サービス 電話

現在、災害時の情報伝達方法の一つとして防災行政無線を利用していますが、周囲の状況により聞きづらいことがありました。その補完の手段として、専用ダイヤルに電話をかけることで、防災行政無線で放送した内容を確認できるサービスです。

- 確認用専用ダイヤル(フリーダイヤル)
【電話】0800-800-1875
- 確認できる内容
防災行政無線で放送した内容
- 放送内容の保存期間
1日で放送内容が消去されます。

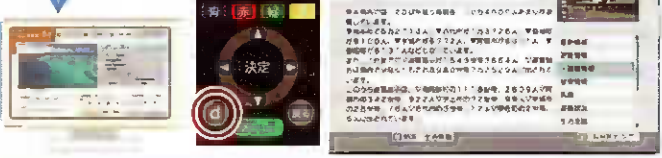



各機関からの情報の収集方法

インターネット上には、防災や災害時に役立つさまざまな情報があります。これらを活用して、災害から身を守る為に役立てましょう。

NHK データ放送 テレビ・携帯


警報や注意報などの情報、発生した災害や避難などの緊急情報が、テレビのデータ放送で確認できます。




【デジタルテレビ】①NHK(総合)テレビを表示し、リモコンのdボタンを押す。
②「地域の防災・生活情報」を選択する。
【ワンセグ携帯】受信機の取扱説明書をご参照ください。

Yahoo! 防災速報 PC/携帯電話

避難情報や豪雨予報などの災害情報や今後の予報・予測をパソコンや携帯のメール、スマートフォンアプリのプッシュ通知で確認できます。

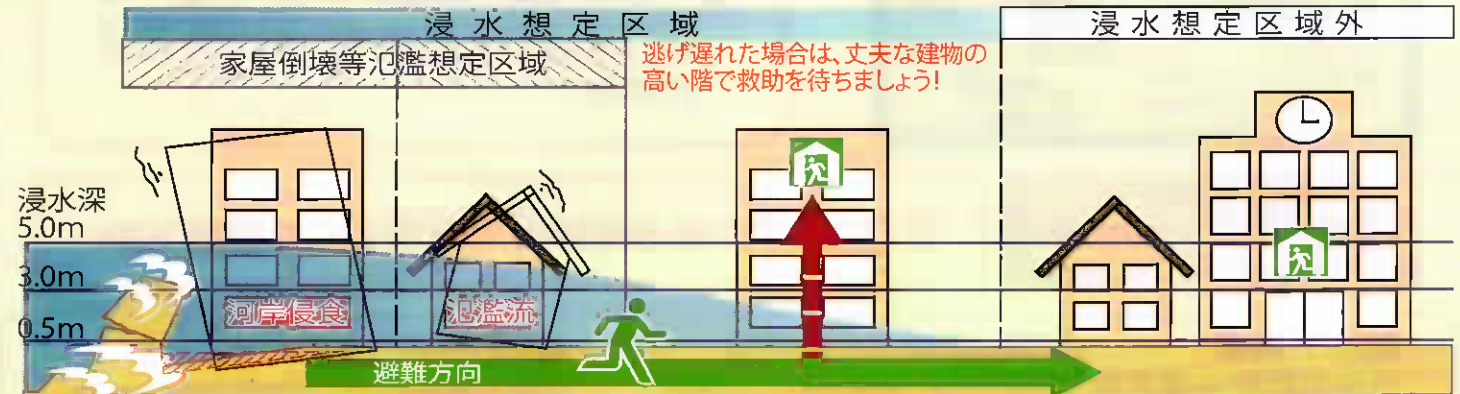


【PC/携帯】<https://emg.yahoo.co.jp/>
【スマートフォン】※右記QRコードを参照ください



洪水からの避難

状況に応じて適切な避難行動をとりましょう。



・家屋倒壊等氾濫想定区域:河岸侵食や流れの速い氾濫流によって、洪水時に家屋が流出・倒壊する恐れのある範囲